

赤野出張所管内より



200羽のにぎやかな鳩舎 飼い主：野町章さん

お家の庭にある鳩舎には、鳩がなんと約200羽！ そのうち約70羽をレース鳩として飼っています。上段一番右の鳩は今年10月、石川県小松市で開かれた「全四国地区レジョナルレース」で高知地区1位、四国地区2位を獲得。10年ぶりの快挙に、章さんは喜びます。

レースでは、スタート地点からの経度を図り、直線距離を飛ぶスピードを競います。昔は、釜山や北海道から飛ばして、無事帰って来ました。帰ってこない鳩も多くいるなか、「遠くから帰ってきたら感動する」とレース鳩愛好歴50年の章さん。奥様よりも付き合いが長い、人生の大切なパートナーです。

田野町の“会えるアイドル” 片町麻桜莉ちゃん(2)

地域の人からの愛情をたっぷり受けて、すくすく育っている麻桜莉ちゃん。近所には小さい子どもが少なく、「一緒に子育てをしてくれる人がたくさんいる」と母・由麻さん。おかげで、人も大好き！ 撮影時もバイバイの印に、ギュ〜と抱きしめてくれました。

毎日、お菓子やジュースを持ってきてくれる近所の人があると、麻桜莉ちゃんは「おんたーん♡(おんちゃん)」と飛びついていきます。由麻さん曰く、近所で麻桜莉ちゃんは“会えるアイドル”なんだとか！?

歌や踊りが好きで、保育園で覚えた「きらきらぼし」も披露してくれました♪ みんなに愛されている笑顔も、キラキラ眩しいね☆

田野支所管内より



安芸
地区

から こんにちわ
今月の〇〇 気になる人

あき支所管内より



撮影：安芸市 小松 正夫さん

風をコントロールして、波乗り！ 公文 興伸さん(67)

1980年頃に流行していたウインドサーフィンが、ずっと気になっていた興伸さん。「目の前に海があるから」と昔の想いが忘れられず、45歳から始めました。

波乗りのウインドサーフィンは、浜から300m～500m沖まで、時速40km～50kmで走ります。風があればスピードを楽しみ、帰りは波乗りを楽しみます。高知県内に仲間が少ないなか、「最近、安芸市の農家に仲間ができたがやき」と子どものように嬉しそうな興伸さん。

冬は、毎日天気をチェック。天気図から風を読み、風と波の条件が整えば、農業を終えた午後から海へ行くこともあります。「天気が予想できると、農業にも大いに役立つ」と風を読む能力も年々上がっています。

2人でナス作りがんばるぞ～！ 山中 祥総さん (37) 優希子さん(37)

仲良くガッツポーズしてくれた山中夫妻。夫妻で就農して、3作目のナス栽培に燃えています。祥総さんは18歳から大阪へ出て、製造業などに就いていました。34歳のとき、兵庫出身の優希子さんとの結婚を機に、いつかは戻りたいと思っていた高知へ。両親も弟夫婦もナス栽培をしていたので、迷わず同じ道へ進みました。優希子さんは「農業について何も知らなかったから、素直に馴染めた」と、自分たちのペースでできる農業を楽しんでいます。

来年は、新たに18アールのハウスを建てる予定。環境制御装置なども導入し、ピカピカのハウスでの栽培を心待ちにしています。「体が元気なうちは、2人で農業を続けたいね」と寄り添います。

あき北支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 地区本部 ユニークな鼠のキャンドル完成



親子でキャンドル作りを楽しむ部員

女性部は11月30日、あき支所で女性大学ときめき学園を開き、部員や地域住民25人が参加。キャンドルアーティストの藤岡さわさを講師に招き、来年の干支鼠のキャンドル作りに挑戦しました。部員らは、白色や灰色の口吻で本体を作り、耳や目は手の温度でやわらかくなる口吻で仕上げました。農家の部員は鼠にナスを持たせたり、還暦を迎える部員は赤いちやんちゃんこを着せたりするなどしました。部員は「家に飾って、良い年を迎えたい」と満足でした。

3 地区本部 ポンカンとサツマイモの収穫体験



「おいしそうなポンカン見つけたよ」と喜ぶ児童

11月23日、「やっばり農！いきいきやぐりん塾」を開き、児童23人が参加しました。吉良川町の西山台地でポンカンの収穫を体験。農家の小松毅士さんから、ポンカンの原産地や実の採り方について教えてもらった後、はさみを使って上手に収穫しました。児童は「1カ月後、家族で食べるのが楽しみ」と食べ頃が来るのを心待ちにします。6月に植えたサツマイモの収穫も体験。児童は、くわを使って土を掘り起こし、小さくさんのイモを収穫しました。

6 地区本部 土佐の豊穣祭 自慢のグルメ集結



自慢の加工品を販売する部員

女性部安芸支部なすっこ組は11月9日、10日、中央公園で開かれた「土佐の豊穣祭」へ出店。なすぶうの餃子やなすまん、なすのたたき、魚飯などを販売し、安芸市産の農産物をPRしました。来店客は「以前から気になっていたので、餃子やなすまんが買えて嬉しい」と笑顔で話しました。「土佐の豊穣祭」には、香美や嶺北、四万十など各地区のJAからも自慢のグルメが揃い、多くの来店客にぎわいました。

4 安芸営農経済センター 体験型ツアーのプラン磨き上げ



千光士◎さんに教わりながらユズを収穫する加藤さん

営農企画課は11月8日、安芸市で「じゃらんnet遊び・体験」のモニターツアーを開催。実際のツアーを想定し、じゃらんりサーチセンターの加藤憲司郎さんが、千光士尚史さんの圃場でユズの収穫や手絞りを体験。加藤さんは「生産者から直接、ユズの話聞きながら体験できることに価値がある。個人より団体向けが合っている」と振り返ります。営農企画課の市川和加さんは「さらにプランを磨き上げ、産地を好きになってもらうツアーを計画したい」と話しました。



みんなで盛り上がった米釣りゲーム



子どもたちお楽しみのお菓子拾い



美味しいグルメが並ぶ女性部コーナー



J A 高知県のマスコット「コチット」

1 あき支所 あき・あい・あい収穫祭 地域住民でにぎわう



規格変更により作業効率が上がった芸芸集出荷場

2 安芸営農経済センター ナス袋詰め包装の規格変更 資材30%削減・人件費削減も

安芸地区は、令和2園芸年度からナス袋詰め包装の規格を本格的に変更します。包装フィルムのコスト削減につなげ、出荷経費や包装資材代などの生産者負担を抑えます。7カ所ある集出荷場ごとに順次切り替え、同園芸年度内に全場での変更を行う予定。フィルムコストだけでも、管内で年間約1500万円の削減効果を見込んでいます。今年2月から検討を始め、従来の結束する形態から、上辺と下辺を電気溶着する仕様へ変更。1袋あたりMサイズ90mm×160mm、Lサイズ105mm×200mm削減でき、全体でM、Lサイズそれぞれ約30%の削減が可能になりました。1レーンにつき1人、結束機へ配置していた作業員を他の作業へ充てることで、作業効率の改善にも繋がります。安芸営農経済センターの山本俊二部長は「日頃からJA職員が、生産者の負担軽減や作業効率を上げるために考えていることが、今回は成果に繋がった。今後も生産者のために取り組んでいく」と話しました。

えいのう〜



ナス

厳寒期の栽培管理

厳寒期にかけ園芸作物にとっても施設内温度管理・病害虫対策等、毎日の管理が大切な時期です。

体調には十分注意し、毎日の栽培管理をしましょう。

整枝・摘葉・光環境

赤果、青べた果を発生させないよう二重内張りを開けるとともに、ふところの採光性を高める為にも側枝の1芽切り戻しを徹底しましょう。摘葉する際は二度に何枚も摘葉せず、数回に分けてこまめな摘葉をしましょう。病害虫の被害葉があれば摘葉し、圃場外に持ち出しましょう。

灌水・追肥

灌水は1〜3日を目安に、過湿にならないように注意しながら日射量の増加に応じて徐々に増やしましょう。灌水は蒸散が始まる日の出2時間後を目安に行いましょう。着果量が多い場合は、自動灌水では1回の灌水を増やさずに回数で調整するようにしましょう。追肥は液肥を用いて、灌水のたびに10アール当りチツソ成分で0.2〜0.5kgを施用しましょう。

苦土対策

水200リットルに1kgの硫酸マグネシウムを10日ごとに葉面散布しましょう。

温度管理

正午前後(11時〜14時頃)は26〜29℃(直射光を避け、通風条件で測定)を目安に管理して、樹勢によって調整しましょう。

特に午前中の急激な換気は、湿度の低下によって「ボケ果」の発生を助長するので、早めに透かしながら徐々に温度を上げるようにしましょう(透かし開始目安:20℃)。

花粉の稔性を確保するため、夜温は実温で12℃を確保しましょう。

病害虫防除

全体的な病害虫に注意し、春先からの多発が懸念される黒枯病、すずかび病は特に予防散布を徹底して行いましょう。耐性菌発生防止のため、ローテーション散布を行います。黒枯病が発病した場合は発病部位を速やかにハウス外へ持ち出すようにしましょう。

凍傷害防止

収穫後の果実は7℃以下の低温に遭遇させないように注意しましょう。



安芸営農経済センター 営農指導課 安芸ブロック 大北 展浩

土作りについて

カンキツ

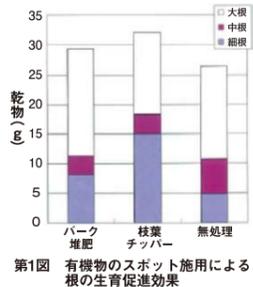


安芸営農経済センター 営農指導課 山影 学

土づくりをしつかりと行い、根が伸びやすい環境を整えましょう。

近年、温暖化による過乾燥や除草剤の使用などにより、土壌が固く締まり根が伸びにくい土壌が多い傾向にあります。カンキツの根は酸素要求量が多く、土の中で活発に呼吸を行っています。根活性の高い健全な根を増やすには土壌を柔らかく、水はけが良好でかつ過乾燥になりにくい状態(団粒構造が発達した状態)に保つことが大切です。

資料より引用)



第1図 有機物のスポット施用による根の生育促進効果

(第1図) 佐賀県果樹試験場資料より引用) 土壌の酸性化が進んだ園地では、石灰資材を施用し、pHを適正な値に改善する必要があります。カンキツ類は葉に多くのカルシウムが含まれ石灰植物と言われています。石灰資材の効果が高めるには、散布後に土と混ぜることが重要です。特に酸性が強くなっている園地では必ず中耕して土と混ぜて下さい。石灰資材の施用量は、土壌分析の結果を基に行いましょう。

カイゼンの取り組み

振興センターだより

谷岡 賀子

農業で「カイゼン」

「カイゼン」とは? 自動車メーカー「トヨタ」で行われている生産方式(現場改善の手法)です。この生産方式の狙いは「徹底的なムダの排除」による生産性の向上を目指す取り組みです、と以前ご紹介しましたが、イメージし難いところもあります。今回は、具体的な事例2つをご紹介します。

■取り組み事例

「こんな風に来たら」「作業を早く済ませるには」と、作業の中で思うことはありませんか?

【事例①】

出荷場では、老若男女、多くの農家が出荷に訪れます。特に、出荷量が多い時には、「もつと車のすぐ横で下ろせたら楽なのに・・・」と思ったことはないですか?

芸西集出荷場では、写真1のように、停車位置から本来の架台まで少し距離がありますが、稼働式のローラーが継ぎ足され車のそばまで引き寄



写真1 荷台まで伸ばすことができる(芸西集出荷場)

せられるようになっていきます。また、高さも荷台と同程度のため、コンテナを持つて移動する距離がなく、腰をあまり曲げない状態のため体への負担が小さく、荷下ろしができ楽になります。

【事例②】

キュウリ産地では、収穫物の入ったコンテナは約15kgと重く、収穫後、ハウスや倉庫に積み上げた出荷コンテナを再び一つ一つに積み込む作業は「苦労です。(図1)

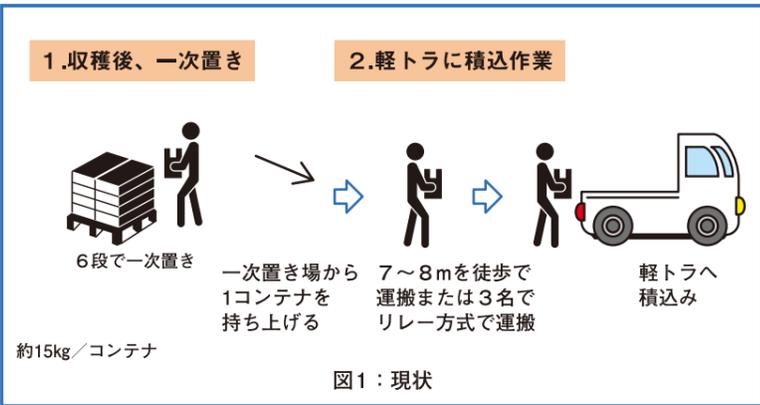


図1: 現状

「楽に積み込む方法」にカイゼンしようとしているキュウリ農家があります。現在、図2のように出荷物を車に直接積み込む方法を検討しているところですが、

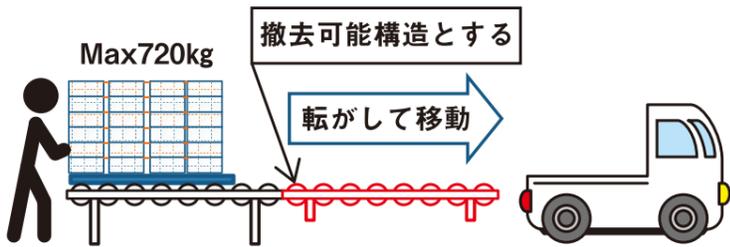


図2 農家における積み込み方法の検討 (株)カイゼンマイスター資料より

これまで当たり前に行ってきた作業(しよがなと思っていたこと)でも、やり方や考え方を考えることで時間の短縮や作業負担の軽減につながりますので、皆さんも「カイゼン」に取り組んでみませんか。

安芸農業振興センター 088713410138

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

▼ご来店ありがとうございます！県内全域の地場産品が一同に揃い、見るだけでも楽しめますよね。県内には、まだまだ知らない美味しいものが多くあることに気づかされます。

▼私もTVを見て、今年の夏、絶対食べたい！と思っていたのですが、タイミングが合わず出会えませんでした。来年こそは・・・必ず！

▼今年も、この季節がやって来ました！山芋汁や金目汁、いいですね。ああ、何を食べようか今から迷います。女性部マルシエは、1月18日(土)にあき支所北側駐車場で午前10時開始です。人気商品は、すぐに完売してしまうのでお早めに！

▼まずは、地区の顔からチェックされるんですね！ぜひ、今後は載りませんか？

▼「こうぐり」一番先に見るのは、安芸地区からこんにちは。

▼「こうぐり」創刊から1周年がたちました！新しい紙面はいかがでしょうか？もう慣れましたか？みなさんのお便りを拝見する限りでは、以前と変わらず毎月楽しみにして下さっている方が多く、うれしい限りです。

▼「なすっこ組のみなさんが、多くの人に食べて欲しいと出品しています。ぜひ、またお出かけくださいね。アグコレの呼び方、いいですね」

▼「なすまん」が好きで、イベントなどでよく買っていました。アグコレットに冷凍があるんですね。「なすぶうの餃子」も食べてみたいので、アグコレ行ったら、購入したいです。

▼「なすまん」が大好きで、イベントなどでよく買っていました。アグコレットに冷凍があるんですね。「なすぶうの餃子」も食べてみたいので、アグコレ行ったら、購入したいです。

▼「なすまん」が大好きで、イベントなどでよく買っていました。アグコレットに冷凍があるんですね。「なすぶうの餃子」も食べてみたいので、アグコレ行ったら、購入したいです。

広報のつぶやき

新年、明けましておめでとうございます！お正月はいかがお過ごしでしたか？私は、10年ぶりぐらいに家族揃って旅行へ行き、リフレッシュできました。

さて、1月号で「こうぐり」創刊から1周年がたちました！新しい紙面はいかがでしょうか？もう慣れましたか？みなさんのお便りを拝見する限りでは、以前と変わらず毎月楽しみにして下さっている方が多く、うれしい限りです。

より良い紙面になるよう、見直しも入れつつ、今年も多彩な特集を企画しているので、どうぞ期待！

(竹村)

INFORMATION

お知らせ



やりたい!欲しい!を全力応援!!

JAフリーローンキャンペーン実施中

キャンペーン期間 令和元年8月1日(木)～令和2年3月31日(火)

必要書類 所得を証明する書類・取引印・注文書または見積書・運転免許証・健康保険証

※その他、書類が必要となる場合があります。ご利用には審査があります。その結果、ご希望に添いかねる場合もありますのでご了承ください。

担保・保証人は原則、不要な商品となっております

キャンペーン期間中に『JAフリーローン』をお申込みいただくと、年1.7%（保証料別途）でご利用いただけます。詳しくは、お近くの信用店舗窓口までお気軽にお問い合わせください。

旅行代、家電購入、結婚式費用、カードローン借換等、幅広くご利用いただけます！

商 品 名	フリーローン（ジャックス保証型）
資 格	組合員加入を問わない
借入時年齢	満20歳以上
最終返済時年齢	満72歳以下
前年度年収	安定・継続した収入があること
資金用途	原則自由（事業主は除く）※見積書等不要
借入金額	10万円以上300万円以内
借入期間	6カ月以上10年以内
保 証 料	100万円未満・・・1.2% 100万円以上200万円未満・・・1.5% 200万円以上・・・2.1%

2020春の装いフェスタ

日 時 令和2年2月14日(金) 10:00～18:00
2月15日(土) 10:00～16:00

会 場 あき支所3階大ホール

問い合わせ 安芸地区購買課 0887-34-8322

税務相談日

日 時 令和2年1月21日(火)・2月13日(木)

会 場 あき支所3階 **時 間** 10:00～16:00

問い合わせ 安芸地区本部 企画組合員課
0887-34-1515